

宮城県農業高等学校による 教育長表敬訪問について

農業高等学校の生徒が、下記の大会及び検定において優秀な成果を収めたことにより、教育長を表敬訪問することになりました。報道機関の皆さまにおかれましては、ぜひ取材して下さるようお願いします。

記

1 訪 問 日 令和7年12月18日（木曜日） 午前10時25分から午前11時30分まで

2 場 所 県行政庁舎4階 特別会議室

3 表 敬 内 容

- (1) 第76回日本学校農業クラブ全国大会受賞（4部門）報告
- (2) F F J 検定「特級」合格報告
- (3) 第14回イオンエコワングランプリ受賞報告

4 受賞内容等

(1) 第76回日本学校農業クラブ全国大会

① プロジェクト発表 分野Ⅰ類（農業生産・農業経営）4年連続最優秀賞（農林水産大臣賞）

【題 名】水稻深層元肥～装置開発と新施肥法～

【内 容】肥料を3分の1に削減する深層元肥技術・取組について

【受賞者】水島 優太（3年） 皆川 快葵（3年） 櫻井 瑠依（3年） 佐藤 裕人（3年）
畠山 心来（3年） 志賀 陽菜（3年） 佐藤 美空（3年） 大内 八昼（3年）
大泉 覚 （3年） 星 暖真 （3年）

② プロジェクト発表 分野Ⅲ類（資源活用・地域振興）最優秀賞（文部科学大臣賞）

【題 名】「桜色の未来」

【内 容】桜を高温や乾燥に強くさせる「桜色活力剤」の開発・取組について

【受賞者】山本 柚花（3年） 小野 結衣（3年） 田村 昂大（3年） 阿部 結希乃（3年）
小野寺 麗（2年） 松森 樹由（2年） 工藤 綾人（1年） 後藤 優羽（1年）

③ 意見発表 分野Ⅰ類（農業生産・農業経営） 最優秀賞（農林水産大臣賞）

【題 名】「末広がり仙台牛～良質稲藁で拓く未来のブランド牛～」

【内 容】健康重視の飼育法への転換について

【受賞者】南條 匠極（３年）

④ 意見発表 分野Ⅱ類（国土保全・環境創造） 最優秀賞（文部科学大臣賞）

【題 名】真実の環境

【内 容】プラスチックゼロ肥料の開発について

【受賞者】鈴木 傑心（３年）

（２）ＦＦＪ 検定「特級」合格および最優秀賞

【受賞者】山本 柚花（３年）

【内 容】日本学校農業クラブ連盟（ＦＦＪ）が実施する農業系の検定には、初級位・中級位・上級位・特級位があり、最上位が特級位です。農業クラブ活動で培われた「科学性、社会性、指導性」の３つの目標に対して、特に顕著な活動実績と優れたプロジェクト報告書について、本部による審査で評価されます。受検には、各県連盟からの推薦が必要で、全国で毎年数十名程度の生徒しか取得できない非常に難易度の高い資格です。今回、その中でも最上位となる最優秀賞を受賞しました。農業クラブ連盟が結成７５年の歴史の中で、宮城県初の快挙です。

（３）第１４回イオンエコワングランプリ【研究・専門部門】内閣総理大臣賞

【題 名】「深層元肥革命～装置開発で挑む肥料削減と環境保全～」

【内 容】イオンエコワングランプリは、地球の未来を見据え、高校生が日頃取り組んでいる環境保全や社会貢献活動を発表し合う全国規模のコンテストです。今回、本校生徒は深層元肥技術による施肥量軽減と環境改善の研究を行い、研究・専門部門の最高賞である内閣総理大臣賞を受賞しました。本校が内閣総理大臣賞を受賞するのは、平成３０年、令和２年に続き今回が３回目となります。

【受賞者】庄子 怜未（３年） 樋口 世夏（２年）